

以下、基本的な使用料になります。

◆ VP スタジオ使用料：4,000,000 円 / Day

(内訳)

スタジオ費、システム費、オペレーション費、VP コーディネート費、電気料

上記料金にはリハーサル（1 日）・検証・準備に関わるステージ使用料、オペレーション人件費が含まれております。美術費、新規アセット制作費、撮影所関連施設の使用料は含まれておりません。

つまり、作品に出演する俳優との本番撮影日の 1 日の料金にリハーサルを含む、プリプロダクションの費用が含まれています。

また、合理的に VP システムを利用する事によって、窓外背景に関わる造園制作作業のカットや安全性を確保した効率的な車窓撮影によって撮影日数の削減による直接製作費の圧縮に繋がると考えております。合わせて、我々が開発し、ライブラリー化している背景アセットを使用する事で、プリプロダクションに掛かる準備日数の圧縮にも繋げることもできます。

以上から、実際のロケーションに掛かる経費や日数等も比較して頂き、使用のご検討をお願いいただければ幸いです。（※検証・準備にかかる日数が想定より増えた場合、追加料金を頂戴する場合がございます）

【OPTION】

- ・スタジオ常設機材使用料：カメラ 50,000 円～
レンズ 30,000 円～
常設 DMX 照明 50,000 円～
※DMX オペレーター費は別途頂戴いたします。

- ・既存アセット使用料
3D_CG 背景アセット（UnrealEngine）：200,000 円～
2D_360° 動画背景アセット：50,000 円～
2D_360° 静止画背景アセット：15,000 円～
※既存アセットの加工（オブジェクトの変更、色味の調整など）は別途頂戴いたします。

【新規背景制作】

- 3D_CG 背景アセット制作（UnrealEngine）：2,000,000 円～
2D_360° 動画背景アセット制作：500,000 円～
2D_360° 静止画背景アセット制作：150,000 円～
※制作（撮影）本数、内容によって料金・期間が大きく変動する場合がございます。

- ・LED ステージの構造上、ステージ中央では音が反響します。音声同録の際は事前のご確認をお願いいたします。
- ・LED ウォールの特性上、パネルが熱を持ち、故障の原因にもなります。そのため、空調を常時稼働させております。音声同録のために空調を切る場合、クールダウンのためのお時間を頂戴する場合がございます。また、ステージ上に比べ、共有スペースは温度が低くなりますので、防寒対策をお願いいたします。
- ・三重 / キャットウォークへ上がる際は、安全带およびヘルメットの着用を必ずお願いいたします。
- ・車両撮影の際、ステージへ上げるためのラダーのご用意はございますが、車両に適合するか、事前にご確認ください。
- ・車両撮影の際、ゴージャッキ等はお持ち込みをお願いいたします。
(ステージ中央に直径 6m のターンテーブルが設置可能です。要事前相談となります)
- ・LED ステージには高さ 15cm の段差がございます。機材設置等については事前のご確認をお願いいたします。
- ・実写背景素材をお持ち込みの場合は、事前に解像度 /fps のご確認をお願いいたします。
- ・CG（UnrealEngine）をお持ち込みの場合は、システムに適合した作成が必要となります。マニュアルをお送りしますので、お申し付けください。
- ・カメラトラッキングを行う撮影の際は、事前にご相談ください。

<禁止事項> ※LED の故障の原因となるため

- ・加熱式を含む喫煙 / 火器の使用、火花の出る演出
- ・雨降らし、水濡れの演出（ごく狭い範囲の場合は応相談）
- ・泡雪を使った演出
- ・粉塵が舞う演出、スモークの使用
- ・塗装作業、汚しなどの吹付作業 ※塗り作業は応相談
- ・LED パネルへの接触 ※照明機材を含む各種機材はパネルから 1m 以上離してください
- ・LED ステージ上での飲食 ※共有エリアをご使用ください
- ・LED 裏やオペレーションスペースへの無断立入

お問い合わせ

東映株式会社東京撮影所 バーチャルプロダクション部
〒178- 8666
東京都練馬区東大泉 2-34-5 東映東京撮影所

Mail：mgmt_vp@toei.co.jp
Tell：03-3867-2557（担当 / 樋口）

お問い合わせ / お申し込み



TOEI VIRTUAL PRODUCTION STUDIO



東映東京撮影所 No.11st



映画の歴史を創ってきた東映が いま映像の未来を拓く

東映株式会社は、映画・ドラマ制作の第一線で長年にわたり数々の名作を生み出してきました。映画会社であり、撮影所を持つ私たちだからこそ実現できる、革新的なバーチャルプロダクションがここにあります。

伝統ある撮影技術と最先端の LED ステージ、インカメラ VFX が融合します。

時代を超えて受け継がれる映画づくりのノウハウと最新のテクノロジーで、映像表現の可能性を無限に広げ、次世代の作品づくりを強力にサポートします。

撮影現場を知り尽くした映画会社だからこそできる、効率的かつクリエイティブな制作環境を、東映バーチャルプロダクション部がご提供いたします。

Features

東映バーチャルプロダクション部では、撮影所内に専用のバーチャルプロダクションスタジオを完備しています。スタジオには専任スタッフが常駐し、背景 CG アセット制作、実写背景素材撮影から本番撮影まで一貫してサポートします。チーム内に CG クリエイターも在籍し内製化を進めているため、迅速かつ柔軟に映像の調整や変更が可能です。

- 【国内最大級のサイズと 270° のラウンド型】
- ・最大かつ 270 度の LED は光の再現性やリフレクション効果が非常に高い
- 【内部スタッフによる運営体制】
- ・外部ソリューションに頼らない構成で運営をしているため自社へのナレッジ蓄積が可能
- ・国内外のスタッフが集結し、国際色豊かな環境、海外案件への対応も可能
- 【撮影所にある点】
- ・大道具、装飾、美術、仕上げなどのセクションが撮影所内にあるため、横の連携が容易でスムーズな制作進行が可能。
- ・従来のセット撮影や GB 撮影との併用や切り替えが容易。
- ・映像制作に精通した専門スタッフが常駐し、現場でのトラブル対応力が高い。
- ・準備から仕上げまで、制作過程のすべてを撮影所内で完結でき、効率的な進行管理が可能。

東映ならではの歴史とノウハウを活かした次世代の映像制作を、ぜひ体感してください。

MAIN WALL：W30m×H5m 直径 12m/270° (19,200×3,200pixel)

AOTO RM1.5

ピクセルピッチ：1.56mm

リフレッシュレート：7,680Hz

色域：DCI-P3 の広色域をカバー

視野角：170°

コントラスト比：最大 15,000:1

輝度：最大 1,500nits

CEILING WALL：12m×11m 昇降 / 分割可 (3,840×2,160pixel)

AOTO M3.7H

ピクセルピッチ：3.75mm

リフレッシュレート：7,680Hz

色域：DCI-P3 の広色域をカバー

視野角：160° ±10°

コントラスト比：最大 5,000:1

輝度：最大 6,000nits

System/ Equipment

SYSTEM

【Media Server】disguise gx3,vx4+,rx II

【Processor】Brompton sx40

TRACKING

Mo-sys StarTracker

※Digital Marker、物理マーカー対応

CAMERA

【Cinema Camera】ARRI ALEXA35

【Lens】ARRI Signature Zoom 24-75mm

ARRI Signature Prime 18mm, 125mm

※撮影カメラをお持ち込みの場合は、事前にご相談ください。

OPTION

【常設照明機材】ARRI SkyPanel / ARRI Orbiter

【DMX】grandMA3

※DMX のオペレーションはオプションとなります。

ご希望の場合は、事前にご相談ください。

